



まちづくり町民懇談会
一緒につくる、
私たちのまち!

皆々さまでごうへり話し合いました

道路に関すること

半導体企業の進出に伴う工事車両の増加や県道拡幅による交通量の増加で「渋滞対策や安全確保をどうするか」などの質問や「道路拡幅などの整備を」「南北道路をもう一つ作れないか」「農業と共存できる道路整備を」などの意見がありました。

町から「道路整備に係る町道の整備は、交通分析を行い、道路整備計画の策定に取り組んでおり、渋滞緩和や交通量の分散につながる道路改良や、南北道路などの道路新設も検討します」「国や県に陳情を行っており、安全確保にも工事事業者への働きかけも行っていきます」「また渋滞緩和へ向けて企

業に時差出勤の取り組みや、警察には信号の時間調整などの協議もお願いしており、農業と産業が共存できる道路整備に努めます」と回答しました。

地下水に関すること

「企業は多くの地下水を使うので、枯渇が心配」や「工場で薬品を使うので水質に影響はないのか」などの意見がありました。

町から「地下水は、量と質の問題があり、水量は、工場側は使用量の75%をリサイクルする方針で、残り25%も地下水涵養など地下水保全に取り組みむとのことです。水質も、県は「問題ない」とのことですが、県が調査用の井戸を掘ることとしているので、町も



TSMCの進出や肥後大津駅と阿蘇熊本空港をつなぐ熊本空港アクセス鉄道など、大津町の状況は大きく変化しています。町の現状や取り組みを説明し、皆さんの意見を聞くために「まちづくり町民懇談会」を開催しました。5月11日から30日まで町内の小学校区7カ所で開催し、私たちの町をよりよくするために、皆さんと一緒に考えました。

大津町を取りまく状況 町長説明抜粋

TSMC進出の影響・課題

台湾の大手半導体企業である「TSMC」が隣町に進出することで、高層マンションや住宅が増加、人口の増加などが見込み。商業施設、宿泊施設の進出による雇用の増加。税収増加による行政サービスへ還元。

中心部で人口増加しているが南部・北部では少子高齢化が進む。人口増は南部・北部に波及させるチャンス。農地保全や人手不足、水の問題、交通渋滞や多文化共生など課題も多くある。町は「全庁横断的なプロジェクトチーム」を設置、これらの課題に取り組む。

空港周辺開発の動き

阿蘇くまもと空港の新ターミナルビルが開業。東海大学臨空キャンパスのオープンや県の大空港構想による周辺地域の発展、熊本空港アクセス鉄道のルート決定など、町のにぎわい創出や生活の利便性向上の一助となる。

町の取り組みと今後の課題

最近の取り組みとして、防災防犯面周辺自治体や県、研究機関などと協力し、調査とモニタリングを進めます」と回答しました。

そのほかの意見

その他、各校区でさまざまな質疑ができました。「人口減による対策」の質問では、町から「人口を増加させるためには『道路』と『学校』の問題があります。まち全体の発展につながるような道路づくりに努め、学校の魅力化へ向けて地域とのつながりをしっかりと議論します」と回答しました。

北部では「簡易水道組合の修繕費負担」や「河川のかさ上げ」。中部では「児童数の増減による校区再編の計画」や「肥後大津駅周辺の整備」、南部では「避難所の必要性」や「スポーツの森周辺の開発」など地域の実情に合った質問がありました。

他にも「地域との連携」「障がい者向けのスポーツ企画」「乗り合いタクシーのサービス」「郷土愛の育み方」「下水道の整備計画」「職員の綱紀粛正」「大学や野球場の誘致」などさまざまな意見や質問がありました。



は、カーブミラーや防犯灯の設置や白線の整備、協定による民間企業と非常時の協力体制の構築。子育て、教育面では18歳までの医療費の無償化、小学生1人1台パソコンへのAIを活用した学習ソフトの導入、大津中学校の大規模改修などの取り組み。福祉の面では、窓口を一元化して対応する「ぶくしの相談窓口」の設置。産業面では、企業創業事業補助金を創設。その他、LINEなどによる情報発信の強化、税のキャッシュレス化など利便性の向上に関する取り組みも行っている。



アンケートの回答
ありがとうございました

家の近くでの開催で助かった。知らない人と普段から困っていることを話できて良かった。中々ない機会なのでまた参加したいと思った。

日頃話さない世代の人と一緒に考えて意見が出しあえたのは楽しかった。

ボランティアの育成をお願いしたい。

東小学校区では小学校が続いているが中学校はなくなった。人口が増えれば中学校を復活できるのではと願っている。

子育てについて相談することができて良かった。今後も伝えられる機会があればいいなと思った。

少人数のワークは時間が短く感じた。ざっくばらんな雰囲気良かった。

少子高齢化対策、高齢化地域の活性化、高齢者の移動などが課題だと思っ。

生まれも育ちも大津町だが、今の大津町が抱える課題や現在町がやっている取り組み（子育て・教育・交通アクセス）など、今まで自分が知らないことがたくさん知れて良い経験になった。まちづくりのことを考えるのは、とても楽しいと思っ。